



あけましておめでとうございます。



■ 新春を祝い今月は天野校長先生よりお薦めの本を、常務理事より新しい展示コーナーである「江成常夫氏の写真集」についてご紹介をいただきました。

「眠れなくなるほどおもしろい経済の本」

生徒の皆さん

新年おめでとうございます。皆さんにとってすばらしい年になりますように。

さて今年巳年です。精進して努力を積み重ねると報われ大きな成果を得る年と言われています。目標に向かって歩みを止めずに進むことを考えて行動したいですね。今年もよろしくお祈りします。

本題に入りますが 私からの推薦する一冊は日本文芸社発行の「眠れなくなるほどおもしろい経済の話」です。

アメリカで10ドルの買い物をするとき、日本円ではいくらになるのか。

13年前は約800円でした。現在は1,500円以上かかります。なぜこのように違うのか。インバウンドという言葉聞いたことがあると思いますが、そのような経済の話が分かりやすく書いてあります。皆さんはやがては働くわけですが、身の回りの経済のお話を知っておいた方が良くと思います。お薦めします。

図書室にありますので。

校長 天野雅秀



著:神樹 兵輔
日本文芸社

■ 図書室に入ってすぐ右手の書架12に「江成常夫氏の写真集」を展示しています。貴重な写真集を寄託していただきましたので、皆さんもぜひご覧ください。



「江成常夫氏の写真集展示に添えて」

江成常夫氏は1936年(昭和11年)生まれの相模原市出身の写真家で、毎日新聞社を30歳代で退職した以降、フリーカメラマンとして日本の写真界の第一線で活動され、土門拳賞など名立たる賞に選ばれています。

江成氏の視線は、遠くに過ぎ去った時代の戦争、その戦争が引き起こした数々の事象(原爆被害、中国残留孤児など)に向けられました。その後は昭和日本の社会の歪みである公害問題や東日本大震災など自然災害にも向けられました。記録することの重要性を大切に独自に切り取られた風景、事物、人間はどれも見る人の思考を強く刺激します。

核なき世界の実現のため活動してきた「日本原水爆被害者団体協議会」がノーベル平和賞を受賞するとともに、ウクライナ紛争、パレスチナの悲劇など絶えず世界のどこかで悲惨な争いがある現在だからこそ、江成氏の写真作品から何かを感じ取ることができたらと思います。

常務理事 齋藤憲司



著:江成常夫/伊藤俊治 寄文
新潮社



新年にお薦めしたい本



今年も目標を決めて
たくさん読んでね！



原作:金城宗幸、作画:ノ村優介
講談社

「ブルーロック」

累計発行部数4000万部を突破。「U-20JAPAN」編がアニメで放送中。今、一番熱いサッカーアニメです。 3年生



「ONE PIECE」

私が漫画の中で一番お薦めする本です。血のつながりがなくても「家族」、「仲間」として生きていく個性あふれるキャラクターたちや「正義」とは何か考えさせられるストーリーがとても魅力的です。初めから見るのが大変だと思う方は10巻あたりからがおススメです。見られる人は1巻から読みましょう！

2年生



著:雨穴
飛鳥新社

「変な家」

普通とは異なる奇妙な家に住む家族の物語です。少しずつ家に隠された恐ろしい秘密を解き明かしていくのがおもしろいです。 2年生



作:尾田栄一郎
集英社

図書委員と蔵書点検をしました

KOMA のおすすめ



先日、中高の恩師であるお二人と会いました。国語・社会科のお二人には生徒の時、母校に戻ってからと50年以上に渡りお世話になっています。話題は、教科書に出ていた堀辰雄の「風立ちぬ」になりました。宮崎駿監督の「風立ちぬ」のベースになった本です。劇中にも登場する「風立ちぬ、いざ生きめやも」という有名なフレーズがあります。

恋人が重い病気で死を覚悟し、「生」を意識して生きる。「風が吹く…生きねばならぬ」二人の先生方は「久しぶりに読んでみるわ」とおっしゃっていましたが私は「久しぶりに観てみます」と。図書室にはどちらもありますが、「人と作品 堀辰雄」のP.120~P.134もお薦めします。



堀辰雄 講談社



著:飯島文 / 横田 玲子
清水書院



今月の新刊書



JTB パブリッシング

今月のるるぶの別冊号5冊です。今から春休みの予定に役立ててください。個人的には「御翔印空港さんぽ」が楽しいです。全国の空港を紹介しています。昨年行った高松空港の「うどんソファ」や「このお店で食べた！」という名物ラーメンなど思い出すことができました。私もまた今年の旅を計画してみたくなりました。

蔵書整理を終えて

本の整頓の難しさ

今回、図書室の蔵書整理・大掃除をしてみて中学でも似たようなものはやったのですが、規模が全然違い、本の冊数、図書室の大きさなどにより、一層大変でした。また、本をどのようにおけば興味をもってもらえるか考えながら並べるのは思ったより難しかったです。

図書委員 1年生

今年の蔵書整理は、今までと時期をずらしました。11月から少しずつ始めて期末試験終了後から数日間完了させました。2万冊以上を1冊ずつバーコードリーダーで読みこむ作業を繰り返します。図書委員の皆さん、ご協力ありがとうございました。三学期もよろしくお願いいたします。

図書室 小牧